

令和5年第1回定例会 建設環境委員会委員長報告（所管事務調査）

ご報告申し上げます。

今期定例会において、建設環境委員会では、3月3日に関係部課長の出席を求め、笹井柏原線整備及び狭山市駅加佐志線整備の進捗状況についての所管事務調査を行いましたので、調査の内容について報告いたします。

調査は、まず調査対象の2路線の現地視察を行い、その後、執行部より説明を受け、質疑を行いました。

執行部による説明の概要を申し上げます。

狭山市駅加佐志線整備事業は、狭山市駅東口土地区画整理境から東京狭山線までの約930メートルの区間、車道9メートル、両側歩道各3.5メートル、道路幅員16メートルの道路整備となる。

市道幹第90号線道路築造工事で、東京狭山線から西へ延長約200メートルの道路整備を実施しており、現在、道路の重要な役割を果たす路床改良を行っているところである。

事業の進捗率について5月末の完了を目指し工事を進めており、延長ベースで約22%を占めている。現在取得できている用地で、本線部の市道幹第90号線で約9,800平方メートル、取得率約76%となる。市道幹第94号線の排水経路部は約1,540平方メートル、取得率約37%となっており、残り約5,700平方メートルの用地を取得すると、狭山市駅加佐志線全線の用地取得面積は、約1万7,040平方メートルとなる。

狭山市駅加佐志線整備事業は、令和8年度末の全線供用を目途に事業を推進している。

次に、笹井柏原線整備事業は、国道407号から東京狭山線までの約2,720メートルの区間が、車道7メートル、両側歩道各2.5メートル、標準幅員12メートルの道路整備である。

国道407号交差点から東へ約300メートルの区間の施工が令和4年12月末で完了しており、現在施工している工事区間約300メートルが完了すると、令和5年3月末に笹井柏原線全線の区間が供用されることとなり、整備率100%となる。笹井柏原線が完了することで、圏央道狭山日高インターチェンジへのアクセスが向上され、物流、物資等配送、交通の円滑化が進み、周辺地域の土地利用促進が期待される。

との説明がありました。

次に、主な質疑、答弁について申し上げます。

○狭山市駅加佐志線の現時点での供用の開始の見込みは、との質疑に、

●狭山市駅加佐志線の整備状況については、令和8年度末の供用開始を目途に進めている、との答弁。

○難航地権者については、どのような交渉状況なのか、との質疑に、

●地権者の方とは定期的な交渉を重ねている。これまでは事業の話も聞いてもらえない状態であったが、事業がある程度進んでおり、説明ができてきた状態である。今後、交渉を重ね、令和7年度末までには用地の取得をしたいと考えている、との答弁。

○市道幹第94号線の買収状況はどうか、との質疑に、

●現在、排水経路として取得しており、令和3年度末の取得率が36.07%であり、繰越しの承認分の用地を含め買収できることにより82.29%まで取得できる予定である、との答弁。

○令和8年度の供用を目途にということであるが、それまでの間の年度ごとの造成の流れを説明されたい、との質疑に、

●今後の予定ですが、令和5年度は、市道幹第90号線を東中跡地裏よりも西側へ向け造成を進める。その後令和7年度に雨水管の築造や道路工事を実施し、難航地権者との交渉を進めるとともに、令和8年度の道路工事完了により令和8年度末の供用開始を目指す、との答弁。

○市道幹第90号線の市道幹第94号線との交差部分は、令和5年度の予算で買うのか、との質疑に、

●一部令和5年度で買収をして、買収が完了後、併せて令和5年度に造成を進めていく予定である。商業施設北側の現場は、令和5年度の5月末で一旦は完了する予定である、との答弁。

○令和5年度6月までに工事が終わると利用可能になるのか、との質疑に、

●工事の場所については、舗装までは完了するが、東京狭山線と接続する部分に関して、信号機がつかないので、令和6年度末の供用開始予定である、との答弁。

○笹井柏原線と国道407号の交差点からさらに西側は都市計画道路の計画等はあるのか、との質疑に、

●国道407号から西側の整備については、現段階では都市計画上の計画はない、との答弁。

○新しく道路を造った中で、道路上の雨水の溢水は起きないように整備がされているか、との質疑に、

●整備するに当たり道路上、両脇に側溝が入っており、表面を流れる水に関しては吸収できると捉えている、との答弁。

○笹井柏原線で今回できた道路の右側の旧道は残すのか、との質疑に、

●旧道に関しては、地下に占用管等が入っているので歩道の一部として管理する、との答弁。

続いて、主な意見を申し上げます。

○狭山市駅加佐志線については積極的に整備をすすめ、価値を高めるために、市道幹第94号線についても早期に整備されたい。

○狭山市駅加佐志線について先々の話を地域住民へ説明されたい。

○地権者の方との交渉は丁寧にされたい。

○事故については、今後も一切ないようにしっかり管理してほしい。

○狭山市駅加佐志線の沿線の方には、情報発信に努め、積極的に説明をしてほしい、との意見がありました。

最後に、今後も都市計画道路整備の進捗を注視し、適宜報告を求めていくことを確認し、調査を終了しました。

以上で、建設環境委員会の所管事務調査についての報告を終わります。